

野村DC運用戦略ファンド 愛称:ネクスト10

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

・主な投資対象	「国内株式マザーファンド」受益証券、「国内債券マザーファンド」受益証券 「外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド」受益証券、「外国債券マザーファンド」受益証券 「新興国株式マザーファンド」受益証券、「新興国債券マザーファンド」受益証券 「新興国債券(現地通貨建て)マザーファンド」受益証券、「J-REITインデックス マザーファンド」受益証券 「海外REITインデックス マザーファンド」受益証券、「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
・目標とする運用成果	国内および外国(新興国を含む)の株式、国内および外国(新興国を含む)の公社債、国内および外国の不動産投資信託証券(REIT)を実質的な投資対象とし、為替予約取引等を主要取引対象とし、信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	10,792 円
純資産総額	195.8億円

◆資産構成

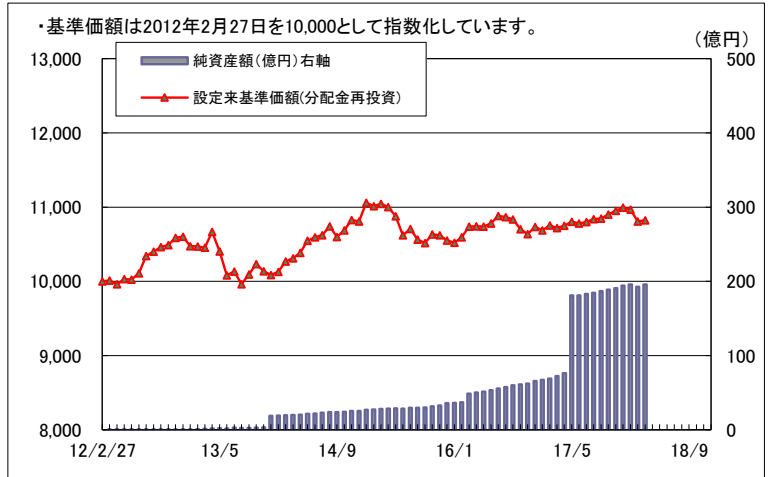
	各マザーへの投資比率
国内株式	6.45%
国内債券	12.10%
先進国株式	4.81%
先進国債券	37.12%
新興国株式	0.00%
新興国債券(米ドル建て)	3.55%
新興国債券(現地通貨建て)	2.74%
国内REIT	8.92%
先進国REIT	1.65%
現金・その他*	22.66%
合計	100.00%

◆通貨別配分

	通貨	実質通貨比率
1	日本・円	94.32%
2	アメリカ・ドル	0.74%
3	メキシコ・ペソ	0.59%
4	ポーランド・ズロチ	0.50%
5	南アフリカ・ランド	0.49%
	その他の外貨	3.36%

\*実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

◆基準価額の推移グラフ



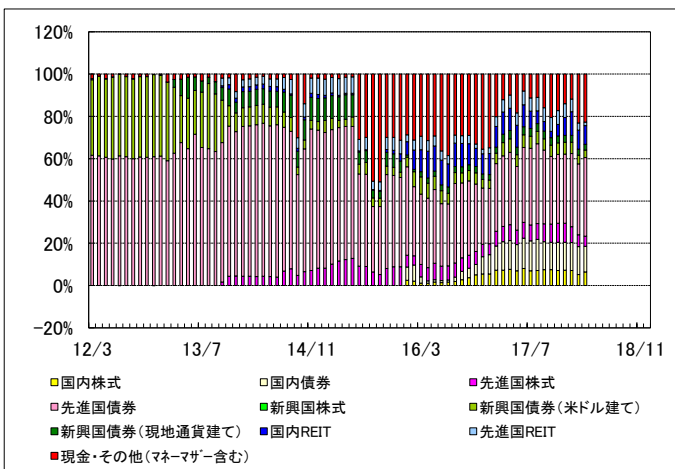
※国内株式:「国内株式マザーファンド」、国内債券:「国内債券マザーファンド」、先進国株式:「外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド」、先進国債券:「外国債券マザーファンド」、新興国株式:「新興国株式マザーファンド」、新興国債券(米ドル建て):「新興国債券マザーファンド」、新興国債券(現地通貨建て):「新興国債券(現地通貨建て)マザーファンド」、国内REIT:「J-REITインデックス マザーファンド」、先進国REIT:「海外REITインデックス マザーファンド」  
\*野村マネー マザーファンドは現金・その他に含まれます。

◆ファンド(分配金再投資)の収益率とリスク(標準偏差)

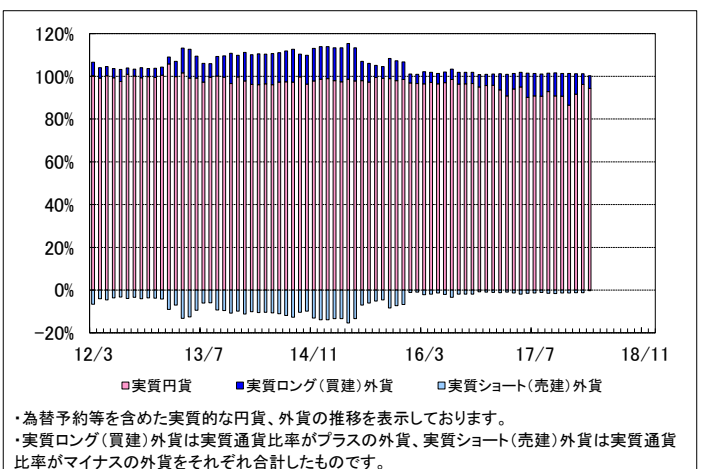
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定月末来
ファンド収益率(分配金再投資)	-1.57%	-0.23%	0.98%	-0.67%	0.69%	—	1.29%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	1.89%	2.72%	3.66%	—	3.54%

\*ファンド(分配金再投資)の収益率は、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。  
\*収益率・リスクともに月次収益率より算出。なお設定日が月中の場合、設定日が属する月の月次収益率は含んでいません。  
\*収益率は期間が1年以上の場合は年率、期間が1年未満のものについては年率換算してありません。

◆各資産(マザーファンド)組入比率の推移(対純資産総額)



◆実質通貨比率の推移



■当資料は、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や公社債等値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

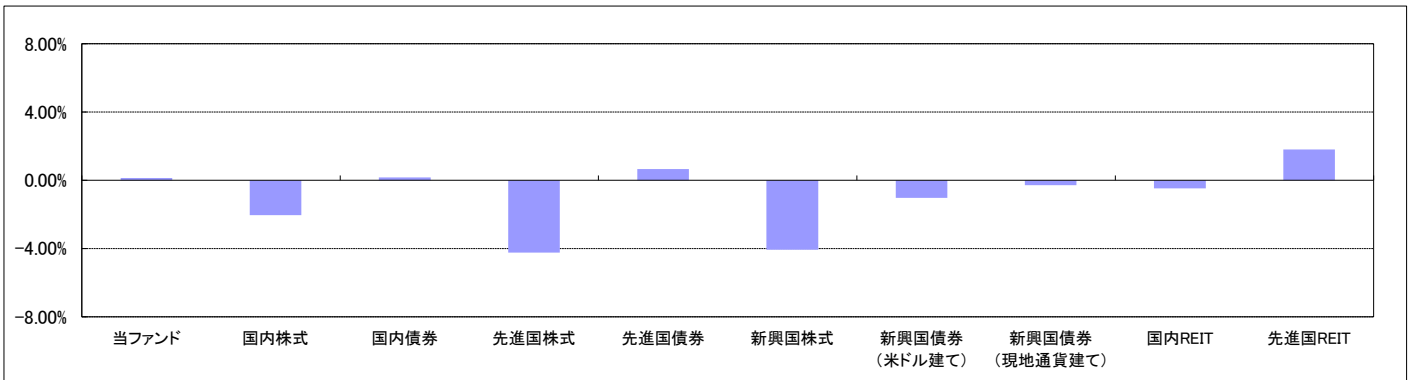
野村DC運用戦略ファンド 愛称:ネクスト10

◆基準価額変動の要因分解(概算)

	合計	小計	資産要因									為替 要因等	信託 報酬等	分配金
			国内 株式	国内 債券	先進国 株式	先進国 債券	新興国 株式	新興国債 券(米ドル 建て)	新興国債 券(現地 通貨建て)	国内 REIT	先進国 REIT			
2018年1月	-27 円	20 円	9 円	-3 円	38 円	-36 円	0 円	-4 円	3 円	48 円	-35 円	-39 円	-9 円	0 円
2018年2月	-164 円	-138 円	-34 円	6 円	-27 円	-12 円	0 円	-12 円	3 円	-29 円	-33 円	-14 円	-7 円	-5 円
2018年3月	14 円	32 円	-10 円	2 円	-19 円	55 円	0 円	-0 円	2 円	-4 円	6 円	-10 円	-8 円	0 円
3か月累計	-177 円	-86 円	-34 円	6 円	-8 円	7 円	0 円	-16 円	8 円	14 円	-61 円	-63 円	-24 円	-5 円

・上記の基準価額変動の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近3か月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

◆当ファンドと各マザーファンドの騰落率(月間)



※国内株式:「国内株式マザーファンド」、国内債券:「国内債券マザーファンド」、先進国株式:「外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド」、先進国債券:「外国債券マザーファンド」、新興国株式:「新興国株式マザーファンド」、新興国債券(米ドル建て):「新興国債券マザーファンド」、新興国債券(現地通貨建て):「新興国債券(現地通貨建て)マザーファンド」、国内REIT:「J-REITインデックス マザーファンド」、先進国REIT:「海外REITインデックス マザーファンド」

◆先月の運用経過

基準価額は前月末比14円の上昇となりました。

先進国債券や先進国REITへの投資などがプラスに寄与しました。一方、国内外の株式への投資などがマイナスに影響しました。また、為替要因などもマイナスに影響しました。

(資産構成)

先進国債券への投資を中心とし、国内と先進国の株式やREITおよび新興国債券(米ドル建て、現地通貨建て)にもバランスよく投資をしました。投資環境の不確実性が高い環境が継続したため、ポートフォリオ全体のバランスを考慮し、キャッシュ比率をやや高めた状態を維持しました。

(通貨構成)

外貨建て資産に対して対円で為替ヘッジを行なうことで、実質的な外貨比率を一定範囲内に抑えました。新興国通貨等、一部の通貨に対しては、先進国通貨等による代替ヘッジを行ないました。

◆今後の運用方針 (2018年3月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

債券、株式、REITなどの投資比率や実質的な外貨比率を適宜調整しつつ、ポートフォリオ全体のバランスをとることを目指します。

(資産構成)

先進国債券への投資を中心に、株式やREIT等の幅広い資産にバランスよく分散投資を行なう予定です。キャッシュ比率は、投資環境の不確実性の度合いに応じて、適宜変更していく予定です。

(通貨構成)

外貨建て資産に対して対円で為替ヘッジ(代替ヘッジを含みます)を行なうことで、実質的な外貨比率を一定範囲内に抑えた状態を維持する方針です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や公社債等値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

野村DC運用戦略ファンド 愛称:ネクスト10

〈リターン実績表〉 単位%

設定日 2012年2月28日

リターン	リターン	リターン	リターン
2018年3月 0.13	2015年3月 0.25	2012年3月 -0.51	
2018年2月 -1.45	2015年2月 -0.39		
2018年1月 -0.25	2015年1月 2.32		
2017年12月 0.40	2014年12月 -0.18		
2017年11月 0.47	2014年11月 1.29		
2017年10月 0.48	2014年10月 0.86		
2017年9月 0.06	2014年9月 -1.34		
2017年8月 0.38	2014年8月 1.12		
2017年7月 0.18	2014年7月 0.28		
2017年6月 -0.20	2014年6月 0.44		
2017年5月 0.49	2014年5月 1.56		
2017年4月 0.30	2014年4月 0.72		
2017年3月 -0.33	2014年3月 0.42		
2017年2月 0.62	2014年2月 1.37		
2017年1月 -0.46	2014年1月 0.41		
2016年12月 0.93	2013年12月 -0.47		
2016年11月 -0.61	2013年11月 -0.97		
2016年10月 -1.25	2013年10月 1.40		
2016年9月 -0.28	2013年9月 1.32		
2016年8月 -0.14	2013年8月 -1.68		
2016年7月 0.95	2013年7月 0.51		
2016年6月 0.40	2013年6月 -3.12		
2016年5月 -0.04	2013年5月 -2.47		
2016年4月 0.04	2013年4月 2.04		
2016年3月 1.32	2013年3月 -0.13		
2016年2月 0.71	2013年2月 -0.04		
2016年1月 -0.28	2013年1月 -1.23		
2015年12月 -0.69	2012年12月 0.17		
2015年11月 -0.08	2012年11月 0.93		
2015年10月 1.10	2012年10月 0.26		
2015年9月 -0.45	2012年9月 0.58		
2015年8月 -1.33	2012年8月 0.55		
2015年7月 0.80	2012年7月 2.33		
2015年6月 -2.38	2012年6月 0.85		
2015年5月 -1.12	2012年5月 -0.08		
2015年4月 -0.38	2012年4月 0.70		

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や公社債等値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。